



春の日差しが心地よい今日この頃です。グループホームでは共同生活を送っていただきながら、自分らしさや尊厳を維持し認知症の進行を抑えていく取り組みをおこなっています。家事にも積極的に参加していただき、洗濯干しやたたみ物、食器洗いなどをお手伝いいただいています。先日、お手伝いをお願いした時の出来事です。いつもなら張り切って野菜を切ったり、皮をむいたり、お料理が得意の入居者様が、どことなく寂しそうな様子です。もしかしたら段取りを忘れ不安になっていた可能性があります。表情や言動を察したスタッフが、機転を利かせて炒め物と味付けをお願いすると、元気を取り戻し得意そうにお料理をしてくださいました。認知症の中核症状に、今まで出来ていたことが出来なくなってしまう失行や実行機能障害があります。ホームでは、工程や説明をわかりやすくすることで、まだまだ活躍できることはあり、役割を持っていただくことで生き生きと生活することができます。

おかずの盛り付け、食器拭き、回覧板を届けたり。皆様がたくさん活躍できる場を作りながら、感謝の想いを伝えていきたいと思います。

2025・4月 長岡悠久 峰尾



<お料理の様子>

愛の家グループホーム長岡悠久

新潟県長岡市悠久町3丁目868
0258-31-0220



愛の家グループホーム長岡琴平

新潟県長岡市琴平一丁目4-45
0258-30-5070



お料理タイム vol.25

